

5 教育学部、工学部及び農学部における第2志望等について

教育学部、工学部及び農学部については、以下のとおり第2志望等ができます。「9 (6)第2志望等の選抜方法」(31ページ)及び「17 追加合格」(47ページ)も参照してください。

なお、医学部及び地域資源創成学部においては前期日程、後期日程ともに第2志望選抜は行いません。

(1) 教育学部

- 1) 教育学部の前期日程で2/3型+面接入試『学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻又は中学校主免専攻』を受験する場合、第1志望の専攻に加えて、この『』内の別の専攻を第2志望とすることができます。
- 2) 教育学部の前期日程で理系型+面接入試『学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻又は中学校主免専攻』を受験する場合、第1志望の専攻に加えて、この『』内の別の専攻を第2志望とすることができます。
- 3) 第2志望専攻の志望がない場合は、第1志望専攻でのみ合否判定します。

(2) 工学部

出願時に全6プログラム(応用物質化学・土木環境工学・応用物理工学・電気電子工学・機械知能工学・情報通信工学)に対して、第1志望から順に最大第6志望まで選んで出願することができます。

(3) 農学部

- 1) 農学部前期日程で獣医学科を第1志望とする場合は、畜産草地科学科を第2志望とすることができます。第2志望は、第1志望学科(獣医学科)で不合格になった場合に、畜産草地科学科において選抜の対象となります。なお、後期日程では、第2志望選抜は行いません。
- 2) 第2志望学科の志望がない場合は、第1志望学科でのみ合否判定します。

6 受験票の印刷及び選択科目の確認

- (1) **令和5年(2023年)2月14日(火)**以降に、インターネット出願システムの「申し込み一覧」から受験票の印刷が可能となります。A4用紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。
(医学部医学科は「7 第1段階選抜による結果通知」を参照してください。)
- (2) 申請した選択科目の変更は認めませんので、出願時に出願確認票の「個別学力検査選択科目」欄で再確認してください。
- (3) 個別学力検査受験及び入学手続の際は、**宮崎大学入学試験受験票と大学入学共通テスト受験票の両方**が必要ですので、大切に保管しておいてください。

7 第1段階選抜による結果通知

- (1) 医学部医学科(前期日程・後期日程)において、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、個別学力検査等を適切に行うことが困難な場合には第1段階選抜を行うことがあります。
第1段階選抜は大学入学共通テストの成績により行い、原則として前期日程については募集人員の約6倍、後期日程については募集人員の約14倍までを合格者とし、その合格者に対して個別学力検査等を行います。
大学入学共通テストの利用教科・科目、配点等は学科の前期日程・後期日程に準じます。
- (2) 第1段階選抜の結果について、前期日程・後期日程とも**令和5年(2023年)2月10日(金)**付けで、合格者は上記6(1)と同様の方法で正午までに受験票及び受験案内が印刷可能となり、不合格者へはその旨の通知書と検定料一部返還手続の書類を郵送します。
- (3) 2段階選抜を実施しない場合は、その旨を**令和5年(2023年)2月10日(金)**10時に本学のホームページにおいて公表し、併せて志願者全員へ受験票及び受験案内を上記6(1)と同様の方法で正午までに送信します。
- (4) 受験票又は通知書等が**令和5年(2023年)2月14日(火)**までに確認できない場合は、至急入試課へ照会してください。